

「夏休み」
を迎えるにあたり



毎年恒例♪

志望理由の夏

にしましょう！

夏休みが明けると...

3年生は「**入学試験**」や「**就職試験**」が本番を迎えます。

2年生は「**進路の方向性**」を明確にしなければならない時期を迎えます。

1年生は「**自分の適性**」を客観的に考える時期と言えます。

進路希望や志望理由を考える際、
先生や保護者から「**あなたがやりたいことは何？**」と聞かれませんか？

高校生に向けたあるアンケートによると、
「**将来、明確にやりたいことが決まっていない**」と答えた生徒の割合は7割強だそうです。
あなたはどうか？

人から言われた、時期が近づいてきた、合格・内定するために必要だからと、
とりあえず

「将来〇〇業に就きたいと考えており・・・」と進学の志望理由書に盛り込んでも、
「貴社が行う〇〇業に魅力を感じ・・・」と就職の面接回答を用意しても、
それが「**本物**」でなければ上手く伝わらず、選ばれません。

なにより... 例え選ばれたとしても「**不本意**」な進路選択になりかねず

進学したはいいが、授業・実習がつまらない。学びの内容に興味を感じない。
就職できたのはいいが、仕事が辛い。やりがいを感じない。

結果として、退学・退職することに...

(そんなことを言われても)「**決まってないものは決まってないよ**」という人は、職ではなく、

「**将来、社会人・大人としてなりたい自分**」を考えてみよう！

(例：技能を活かす・世界で活躍する・人を支援できる・地域に貢献する・環境を改善する・感動を届ける)

(いえいえ私はとくに)「**将来、やりたいことが決まってる**」という人は、職に対し、

「**自分が理想とする職業人(看護師・SE・CA・商社マン・公務員など)のカタチ**」を固めてみよう！

(例：知識と思いやりを持った^①・独創的な考えが出来る^②・世界の経済を動かす^③・社会を発展させる^④)

何かに気がつきませんか？... 決まっていなくても、決まっていなくても...

せっかくの夏休み、しっかり自分と向き合って、必要な材料をあつめ、様々な経験を重ねて
本物の志望理由を見つける・志望理由を本物にする夏にしましょう！

志望理由は、あなたの当たり前の日常の中にあります。